信濃川水系犀川浸水想定区域図
（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））

1　説明文

（1）この図は、信濃川水系犀川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

（2）この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の犀川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により犀川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

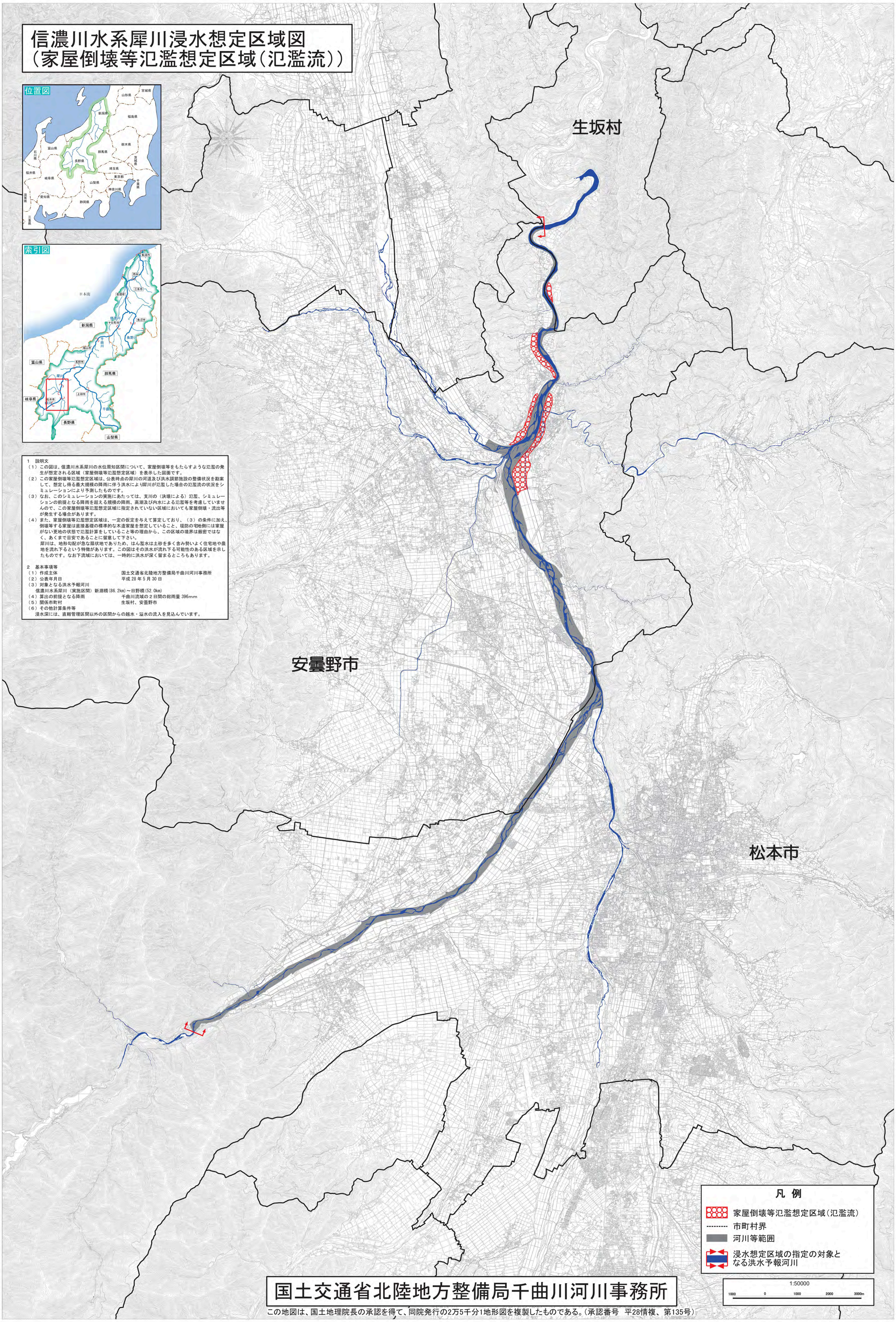
（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

（4）また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、（3）の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。
犀川は、地形勾配が急な扇状地でありため、はん濫水は土砂を多く含み勢いよく住宅地や農地を流れ下るという特徴があります。この図はその洪水が流れ下る可能性のある区域を示したものです。なお下流域においては、一時的に洪水が深く留まるところもあります。

2　基本事項等

（1）作成主体	国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所
（2）公表年月日	平成 28 年 5 月 30 日
（3）対象となる洪水予報河川	
信濃川水系犀川（実施区間）	新淵橋(86.2km)～日野橋(52.0km)
（4）算出の前提となる降雨	千曲川流域の２日間の総雨量 396mm
（5）関係市町村	生坂村、安曇野市
（6）その他計算条件等	

浸水深には、直轄管理区間以外の区間からの越水・溢水の流入を見込んでいます。



国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。（承認番号　平28情複、第135号）